

■第3章■ ぶんしょ さくせい 文書を作成しましょう

STEP 1. かんたん ぶんしょ にゅうりよく 簡単な文書を入力してみましょう

1. ぶんしょ にゅうりよく 文書を入力しましょう

The screenshot shows a memo application window titled "*USBメモリに保存したぞ - メモ帳". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "書式(O)", "表示(V)", and "ヘルプ(H)". The text "あつひが" is entered in the main area and is highlighted with a red box. A dropdown menu is open, showing a list of suggestions: "1 暑い日", "2 暑い日が続きます", "3 暑いが続いています", and "4 暑いが続いています".

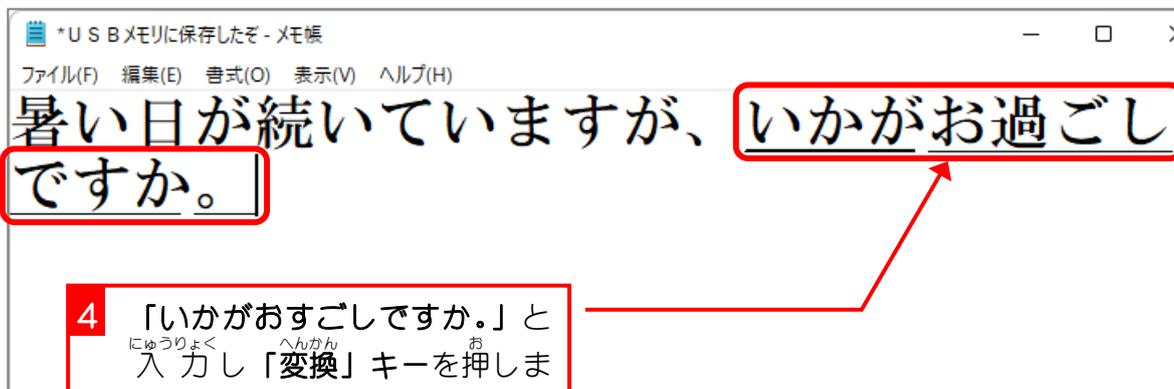
1 「あつひが」と入力します。にゅうりよく

2 「へんかん変換」キーを押しおます。

The screenshot shows the same memo application window. The text "暑い日" is now entered and underlined. A green callout box points to the text with the text: "かんじ か 漢字に変わりました。"

The screenshot shows the memo application window with the text "暑い日が続いています、" entered. The text "続いています、" is highlighted with a red box. A red callout box points to the text with the text: "3 「つづいていますが、」と入力し「へんかん変換」キーを押しおす。にゅうりよく

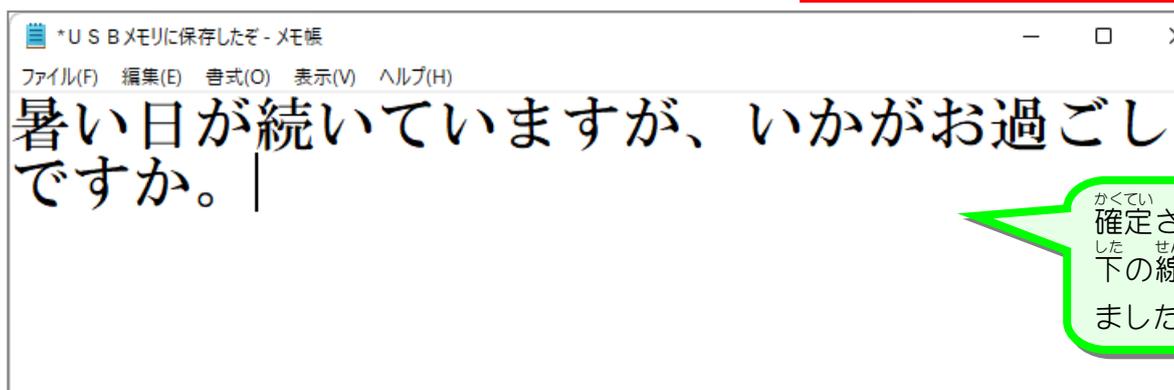
もじ文字は区切りのいいところまでにゅうりよく入力するといいでしょう。「、」までにゅうりよく入力するようにしましょう。



4 「いかがお過ごしですか。」と入力し「変換」キーを押します。

文字の折り返しは気にしないで、続けて入力してください。

5 「Enter」キーを押して入力を確定します。



確定されて、下の線が消えました。

ポイント

- あまり細切れで入力すると変換の効率が悪くなるので、文字は区切りのいいところまで入力しましょう。その時に「、」や「。」があれば「、」や「。」も一緒に入力します。
- 「変換」キーを押した後に次の文字を入力すると、変換された文字は自動的に確定されます。「Enter」キーで確定するのは、一番最後だけでいいでしょう。

練習問題

- 次の言葉を入力しましょう。

あ
明けまして、おめでとうございます。

ほんねん ねが
本年も、よろしく願いいたします。

こっきょう なが ぬ ゆきぐに
国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。

よる そこ しろ しんごうじよ きしゃ と
夜の底が白くなった。信号所に汽車が止まった。

わがはい ねこ なまえ な
吾輩は猫である。名前はまだ無い。

う けんとう
どこで生まれたかとんと見当がつかぬ。

- USBメモリに「あけましておめでとう」というファイル名で保存しましょう。

練習問題

- 桃太郎を入力しましょう。

むかしむかし
昔々あるところに、おじいさんとおばあさんが
す
住んでいました。

ひ かわ せんたく い かわかみ
ある日、おばあさんが川に洗濯に行くと川上から、

おお もも
大きな桃が、どんぶらこっこ、どんぶらこつこと

なが き
流れて来ました。

- USBメモリに「桃太郎」というファイル名で保存しましょう。

練習問題

- つる おんがえ にゆうりよく
鶴の恩返しを入力しましょう。

むかし

昔あるところに、まずしいおじいさんとおばあさんが
いました。

あるさむ ゆき ひ
寒い雪の日、おじいさんがまち
へたきぎをうりに行
ったかえ みち
帰り道、わなにかかってくる
苦しんでいるツルをみ
つけました。

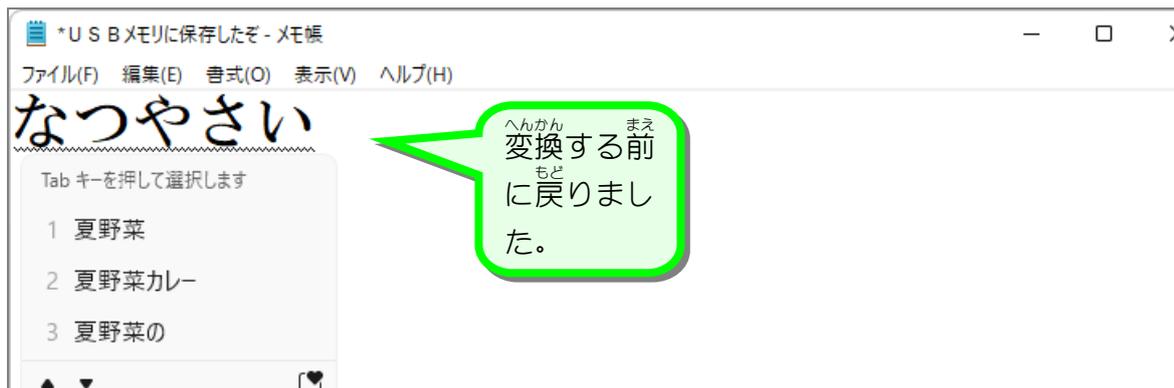
- USBメモリに「つる おんがえ
鶴の恩返し」というファイル名でめい ぼぞん
保存しましょう。

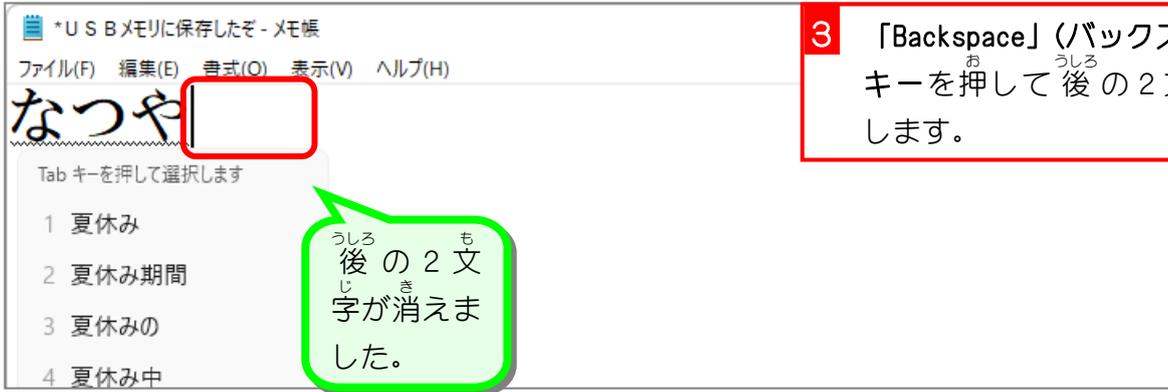
STEP 2. 漢字がうまく変換されない場合は

文書を入力していると漢字がうまく変換されない場合があります。そんな時の対処方法を勉強しましょう。

1. 変換前の状態に戻す

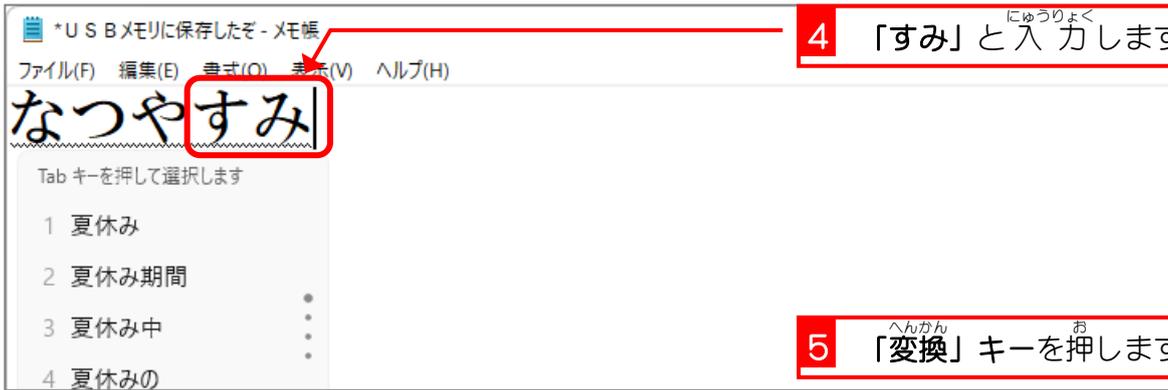
漢字に変換した後で「Esc」(エスケープ)キーを押すと変換前に戻すことができます。変換後に変な漢字になるときは一度変換前に戻してから修正しましょう。





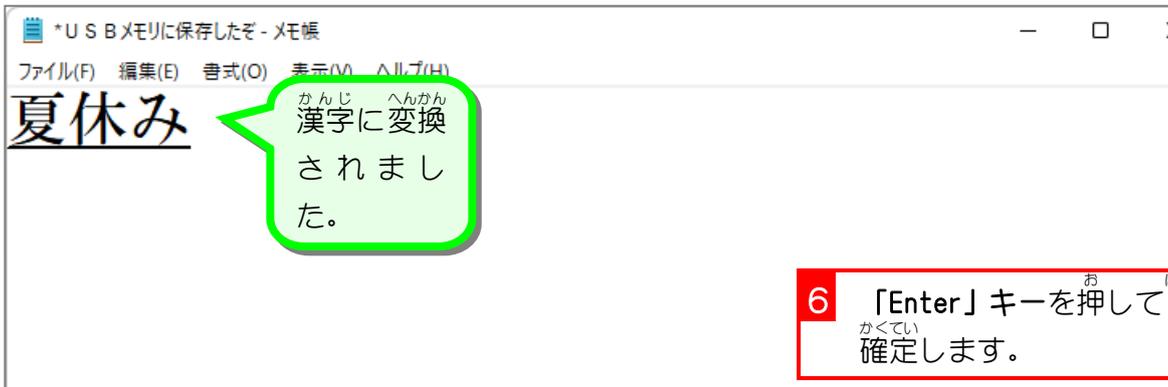
3 「Backspace」(バックスペース) キーを押して後の2文字を消します。

うしろ も
後の2文字が消えました。



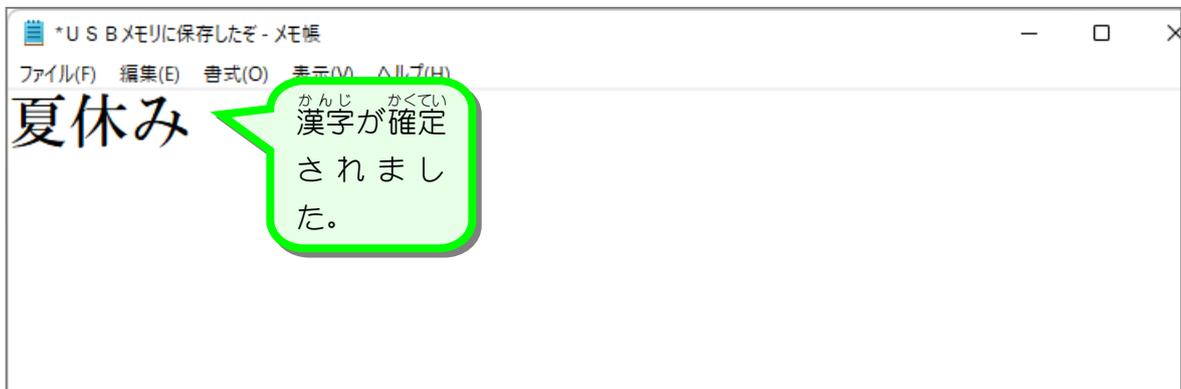
4 「すみ」と入力します。

5 「変換」キーを押します。



かんじ へんかん
漢字に変換されました。

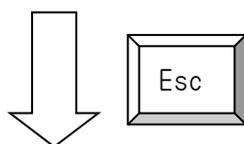
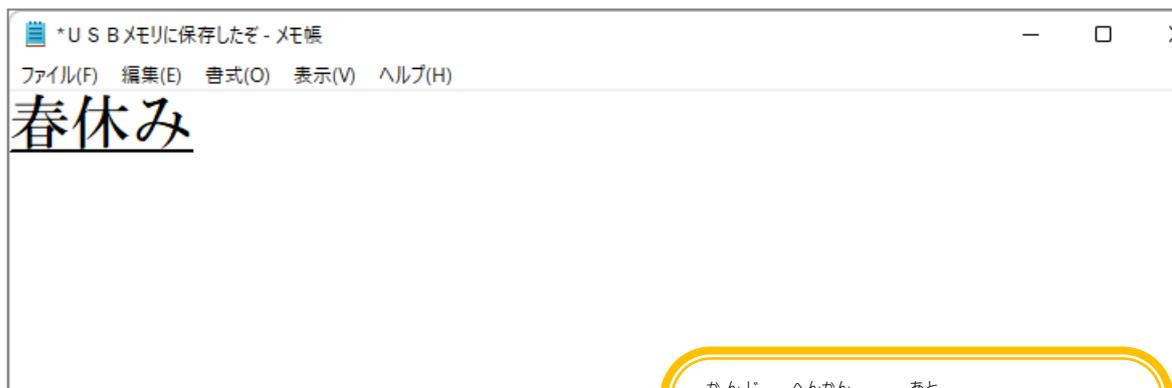
6 「Enter」キーを押して入力を確定します。



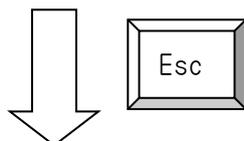
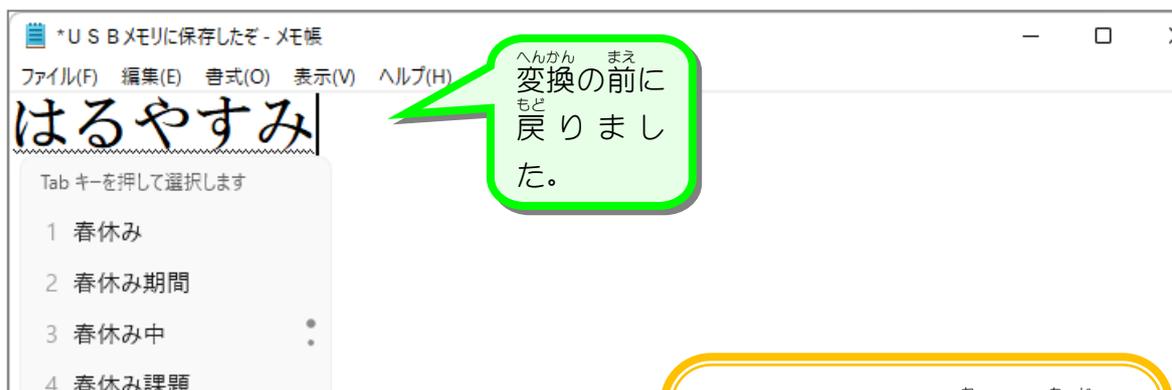
かんじ かくてい
漢字が確定されました。

参考

「Esc」キーは作業を中断して前の状態に戻すといったときに使います。

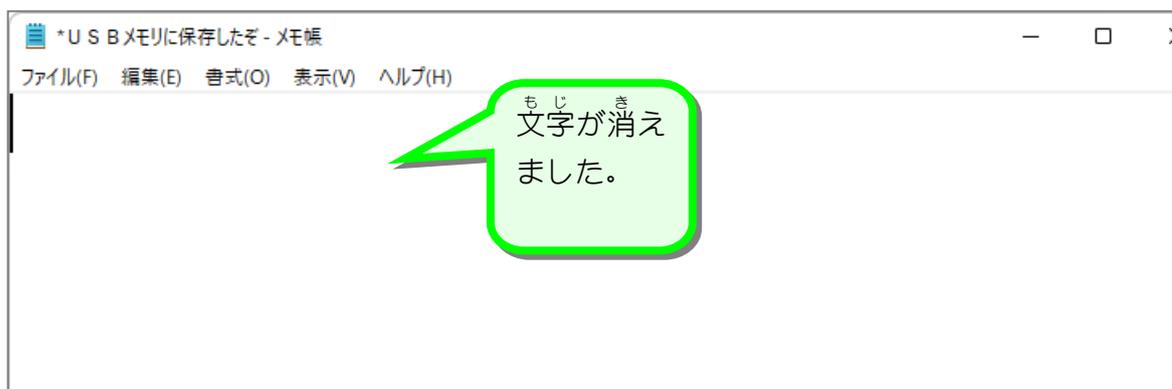


漢字に変換した後で「Esc」キーを押すと、漢字に変換する前に戻ります。



変換の前に戻りました。

さらに「Esc」キーを押すと文字の入力前に戻るので、すべての入力した文字が消えます。



文字が消えました。

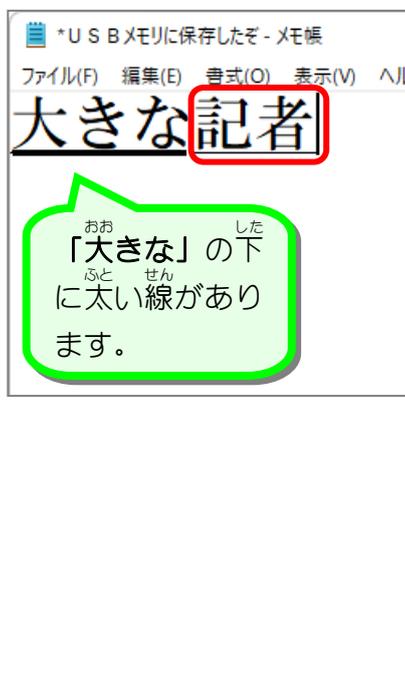
2. 変換する場所を変える

「大きな汽車」と入力してみましょう。



1 「おおきなきしゃ」と入力します。

2 「変換」キーを押します。



「大きな」の下に太い線があります。

「汽車」と入力したいところが「記者」になってしまいました。変換された文字を見ると、文字の下に線がついています。「大きな」の下には太い線が、「記者」の下には細い線が付いています。「大きな」の下の太い線が今の変換の対象になっている部分を表示しています。この太い線を「記者」の下に移動して、もう一度変換しましょう。

初めから「大きな汽車」と入力された場合は「汽車」と「記者」を入れ替えて読んでください。



3 右向きの「カーソル」キーを押します。

4 「変換」キーを押します。

「記者」の下に太い線が移動しました。

*USBメモリに保存したぞ - メモ帳

ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

大きな汽車

- 記者
- 貴社
- 汽車
- 帰社
- 木
- 喜捨
- 環境依存
- 騎射
- きしゃ

5 「汽車」を選択します。

6 「Enter」キーを押して入力を確定します。

*USBメモリに保存したぞ - メモ帳

ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

大きな汽車

入力が確定しました。

練習問題

- 行を変えて、「大きな記者」と入力しましょう。

*USBメモリに保存したぞ - メモ帳

ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

大きな汽車

大きな記者

練習問題

- 次の言葉を入力しましょう。() の中の文字は入力する必要はありません。

(ながいかわ)

長い川

長い皮

(あかいはな)

赤い花

赤い鼻

(かたしいし)

固い意志

固い石

(しびれるでんき)

しびれる電気

しびれる伝記

(ここにはでんとうがある)

ここには伝統がある

ここには電灯がある

(しろいくも)

白い雲

白い蜘蛛

(あかるいひだ)

明るい飛騨

明るい日だ

(はやくねる)

早く寝る

早く煉る

(すずしいあさ)

涼しい朝

涼しい麻

(うてんけっこう)

雨天決行

雨天結構

(いなかにかえる)

田舎に帰る

田舎に蛙

(ししょうがおこる)

師匠が怒る

支障が起こる

(きせいちゅうでじゅうたいだ)

規制中で渋滞だ

寄生虫で重体だ

(ことしはあいに行きます)

今年は会いに行きます

今年は愛に生きます

- USBメモリに「長い川」と長い皮」というファイル名で保存しましょう。